

統計研修講義計画書

研修課程	統計専門課程 人口統計による地域分析	講義 科目	小地域人口推計と GIS	講義時間	8 コマ
講 師	西澤 明 東京大学空間情報科学研究センター特任教授				

※1コマ 70分

講義のねらい

- ・ 町丁字、地域メッシュ等の小地域統計の基礎とその入手方法を理解すること。
- ・ コーホート変化率法による小地域人口推計の方法と課題について理解すること。
- ・ 小地域人口推計を実践し、小地域人口推計ができることを体感すること。
- ・ 既存の小地域人口推計について基礎知識を得ること
- ・ GIS を用いた人口データと施設データの重ね合わせマップを作成し GIS の基礎を理解すること。

指導項目と内容

指 導 項 目	内 容
(1) 国勢調査小地域統計の概要とそのデータの利用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本単位区、町丁字、地域メッシュ等の小地域統計の基礎を説明する。 ・ e-Stat サイトから統計データ及び町丁字境界データをダウンロードし、GIS を用いてマップを作成する。
(2) 小地域人口推計の考え方とその実施方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーホート変化率法による人口推計の手法を説明する。 ・ 小地域人口推計に必要なデータ処理を説明する。 ・ 小地域人口推計を実施する際の課題とその解決方法を示す。
(3) 小地域人口推計の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ あらかじめ、主な計算プログラムを保存したエクセルファイルを使用して、受講者の地元の地域（市区町村）の人口推計を行う。 ・ 推計結果を GIS で地図表示する。
(4) 既存の小地域人口推計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国土交通省、学識者が作成・公開しているメッシュ及び町丁字単位の将来人口推計データを説明する。
(5) GIS を用いた地理空間情報のマップ化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小地域人口データと学校、病院、福祉施設等の施設データを重ね合わせたマップを作成する実習を行う。

講義形態 指導方法	・ 講義及びエクセル、GIS を用いた実習
受講に必要な 基礎知識等	・ エクセルの基本操作ができること